

2018年10月31日

クラウド・IPを活用したトータルソリューションを InterBEE2018（国際放送機器展）で提案

放送/映像関連機器の開発・製造・販売・輸出入を手掛ける、株式会社フォトロン（本社：東京都千代田区、代表取締役社長 布施信夫）は、2018年11月14日（水）～16日（金）の3日間、幕張メッセで開催される「InterBEE2018（国際放送機器展）」において、クラウド・IPを活用したトータルソリューションを提案します。【ブース：Hall6.6111】

- InterBEE2018 フォトロン出展内容
<https://www.photron-digix.jp/promotion/interbee2018/>



InterBEE2018 フォトロンブースイメージ

InterBEE2018 フォトロン出展コンセプト

InterBEE2018 フォトロンブースでは、《クラウド、IPを活用したトータルソリューション》をテーマに、クラウドやIP関連製品及び従来の映像制作システムを展示し、クラウドとオンプレミスのハイブリット環境による新たな可能性を追求した最新のソリューションを紹介します。さらに、ステージでのプレゼンテーションでは、各製品の詳細説明をおこなう予定です。

4K HDR/8K に対応の編集・グレーディング等の映像制作システム、ライブプロダクションシステム、スポーツ/報道のグラフィックスシステム、ストレージ、プレイアウトサーバ、アーカイブ、ファイル転送システムなど、幅広い製品ラインアップとシステムインテグレーションで、お客様

の業務に最適なソリューションを提案します。

また、アマゾン ウェブ サービス ジャパン/AWS エレメンタルブース【Hall6.6402】に、メディアアセットマネジメントシステム「Photron-miniMAM（フォトロン自社開発）」、AI を活用したメタ生成ツール「Curio（GrayMeta 社）」、クラウド・ポストプロダクション・プラットフォーム「BeBop（BeBop Technology 社）*参考出展」を出展します。

出展製品

● インジエスト

➢ ROHDE&SCHWARZ

IBC2018 で発表されたハイパフォーマンス且つスケラビリティのある新製品の次世代メディアアセットストレージ「Spycer Node」を国内初出展します。また、「CLIPSTER」と「ドルビー仕様コンテンツ・マッピング・ユニット（Dolby CMU）」「DaVinci



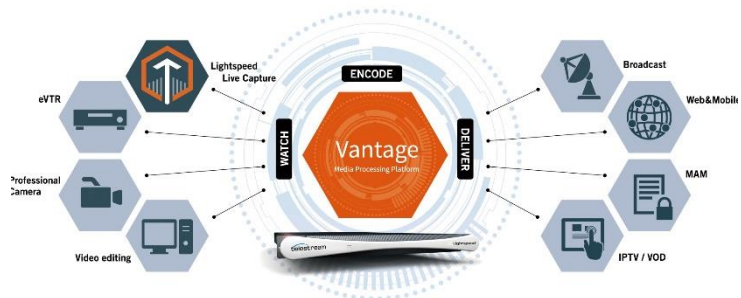
Resolve」による『HDR コンテンツの IMF パッケージ作成ワークフロー』連携デモのほか、「VENICE-S」の新機能による『HDR-SDR 変換』もご覧いただけます。

- デジタルシネマ・マスタリングシステム [CLIPSTER](#)
- 4K マルチチャンネル入出力ビデオサーバ [VENICE-S](#)
- 次世代メディアアセットストレージ [Spycer Node](#) **【New】**

● ファイル変換

➢ Telestream

トランスコード、フレームレート変換など、ビデオプロセッシングをワークフローデザインによってオートメーション化する基幹ソフトウェア「Vantage」と、高品質なアップコンバート、X264,X265 変換を高速化させる「Lightspeedserver G6」「Live Capture Streaming」をデモを交えて紹介します。



- ハイエンドファイルベーストランスコーダ [Vantage](#)
- 4K/HD SDI 信号ライブキャプチャ/ストリーミング [Lightspeed Live Capture](#)
- ビデオプロセッシング高速化ハードウェア [Lightspeed G6 Server](#) **【New】**

● 編集

➤ TFX-Artist [自社開発製品]

国産・自社開発ならではの柔軟性と高い技術力で、お客様のご要望を取り入れて進化し続けるテロップシステム「TFX-Artist」を出展します。

4K、8Kテロップ作成に対応し、リニア編集だけでなくノンリニア編集においても柔軟な連携が可能です。待望のMac版 Adobe Premiere 対応の「TFX-Plugin」も展示し、実機デモをご覧ください。



- 国産自社開発テロップ制作システム [TFX-Artist](#)

➤ Avid

業界標準 4K 編集ソフトウェア「Media Composer」を始め、快適且つ強力な編集環境を提供する NEXIS シリーズを展示します。また、初出展となる NEXIS ファイル管理システム「MediaCentral | Editrial Management」を、アセット管理の



エントリーモデルとして紹介します。さらに、クラウドソリューションとして「Media Composer | Cloud VM」を展示します。

- NEXIS ファイルマネジメント [MediaCentral | Editrial Management](#) **【New】**
- リアルタイムメディア制作ストレージ [Avid NEXIS | E4 , SDA](#)
- ノンリニア編集&フィニッシングシステム [Media Composer](#)
- バーチャル環境編集システム [Media Composer | Cloud VM](#)
- ビデオ I/O インターフェース [Avid Artist | DNxIQ , IV](#) **【New】**

● フィニッシング

➤ Blackmagic Design

HDR で注目されている Dolby Vision に対応した「DaVinci Resolve」グレーディングソリューションを世界初の「ドルビー仕様 4K コンテンツ・マッピング・ユニット (Dolby CMU)」



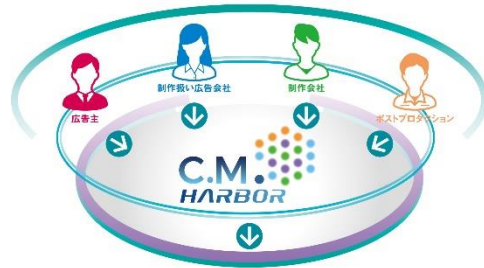
と共にご覧いただけます。さらに、ROHDE&SCHWARZ 社「CLIPSTER」と連携し、グレーディングから IMF パッケージ制作までの一連のワークフローを紹介します。また、次世代の 8K 放送を見据えた 8K グレーディングソリューションも展示します。

- カラーグレーディングシステム [DaVinci Resolve 15](#)
- ドルビービジョン/SDR 映像リアルタイム制作システム [Dolby 4K CMU](#) **【New】**
- 4K/8K 対応ストレージ [DDN Storage](#)

● デリバリー

➢ HARBOR [自社開発製品]

撮影データの転送や放送局への番組納品など、全国 130 拠点以上、月 400TB 以上ものセキュアな大容量高速転送で日本のファイルベースワークフローを実現している映像業界専用のインフラプラットフォーム『HARBOR』、テレビ CM 素材のオンライン送稿サービス『C.M.HARBOR』の運用状況と実例を紹介します。



- テレビ CM オンライン搬入システム [C.M.HARBOR](#) **【New】**
- 映像制作支援プラットフォーム [HARBOR](#)

● New Tech

➢ Jaunt

「360° /3D/8K/120p」「ハイダイナミックレンジ」「タイムラプス」といった、他のカメラで実現できない表現を可能にする『JAUNT ONE』を展示します。魚眼レンズではなく 24 個の広角レンズによる「歪み」のない解像感の高い表現で、圧倒的な没入感を提供します。多数の作品をこのカメラで仕上げ、ワークフローを熟知した IMAGICA Lab.スタッフが、制作から仕上げまでの疑問にお答えします。



- 高品質立体撮影用 360° カメラ [Jaunt ONE](#)

➢ Photron-Mobile Video Creator [自社開発製品]

スマートフォンやタブレット端末 1 台で、撮影から編集までが行なえる動画制作&編集アプリ「Photron-Mobile Video Creator」を展示します。撮影したファイルの粗編後に、クラウドストレージ (S3) へアップ・共有することが可能になった最新バージョンを紹介します。また、ロケハンやインタビュー動画などの用途での活用も提案します。



- iPhone/iPad 映像制作・編集アプリ [Photron-Mobile Video Creator](#)

➤ Singular.Live

スポーツやニュース等のライブストリーミング放送向けにライブ制御・データ駆動型グラフィックスの制作環境を包括的に提供するクラウドベースのプラットフォーム「Singular」を展示します。従来のテレビ放送で見られるような表現豊かなオンエアグラフィックスの制作・送出をおこなう仕組みや、会場からの実際のストリーミングの様子を紹介します。

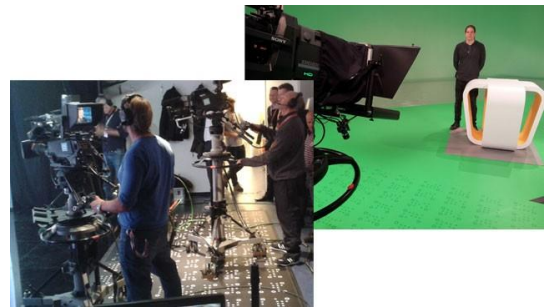


- ライブストリーミング向けグラフィックス制作・送出クラウドプラットフォーム **Singular【New】**

● リアルタイムグラフィックス

➤ Vizrt / TrackMen

Trackmen 社のイメージベースカメラトラッキングシステム「VioTrack F」に加え、マーカーレスでカメラトラッキングをおこなえる「VioTrack R」を国内初出展します。これら TrackMen 社のトラッキングシステムと放送用リアルタイムグラフィックスシステム「Vizrt」とを連携し、スムーズで汎用性の高いバーチャル/AR 演出を紹介します。



また、最新版の Vizrt による Unreal Engine との連携や、スポーツ番組を盛り上げるためのグラフィックスシステムとして、ライブ番組で使用可能な「Viz Arena」と解説やハイライトで様々な演出を可能にする「Viz Libero」を紹介します。

- バーチャルスタジオ **Viz バーチャルスタジオ with TrackMen**
- Vizrt 最新バージョン **[Viz Artist](#)【New】**
- スポーツライブ中継向けグラフィックスシステム **[Viz Arena](#)**
- スポーツ解説・ハイライト向けグラフィックスシステム **[Viz Libero](#)**
- イメージベースカメラトラッキングシステム **[TrackMen VioTrack F](#)**
- センサーレスカメラトラッキングシステム **TrackMen VioTrack R【New】**

● IP Live Production workflow

➤ EVS

「リモートプロダクション」実現に向けて Video over IP 技術は次世代の技術が脚光を浴びています。EVS 社でも IP 伝送の取り組みとして SMPTE2110 の対応が始まっており、EVS コーナーでは、他社ブー



スと IP_Gateway 経由で IP 対応の EVS ビデオサーバで映像を受信し、マルチベンダーとの相互接続の展示をおこなう予定です。ソリューションを構成する製品ラインナップとして、国内初出展の EVS サーバ「XT-VIA」、IP ルーティング総合管理システム「S-COREMaster」、IT ベースビデオスイッチャー「DYVI」、オールインワンプロダクション「X-ONE」、ビデオ審判/マルチカメラレビューシステム「Xeebra」などを展示します。

- ハイエンドライブプロダクションサーバ [XT-VIA](#) **【New】**
- IP ルーティング総合管理システム [S-CORE Master](#)
- IP ベースプロダクションスイッチャー [DYVI](#)
- マルチアングルセカンドソリューション [C-CAST](#)
- オールインワンプロダクション [X-ONE](#)
- ビデオ審判/マルチカメラレビューシステム [Xeebra](#)

開催概要

- ◇ 名称 InterBEE2018 (国際放送機器展) International Broadcast Equipment Exhibition 2018
- ◇ 会期 2018年11月14日(水)～16日(金) 10:00～17:30 *最終日 17:00 まで
- ◇ 会場 幕張メッセ
アクセス：<http://www.inter-bee.com/ja/access/>
- ◇ ブース Hall6.6111
- ◇ 主催 一般社団法人 電子情報技術産業協会
公式サイト：<https://www.inter-bee.com/ja/>

【 株式会社フォトロンについて 】

本社： 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 1-105 神保町三井ビルディング 21 階

代表者： 代表取締役社長 布施信夫

創業： 1968年7月10日

資本金： 1億円

事業内容： IMAGICA GROUP グループ企業、放送用映像機器、民生用および産業用電子応用システム(CAD 関連ソフトウェア、ハイスピードカメラ・画像処理システム、その他)の開発、製造、販売、輸出入

URL: <https://www.photron-digix.jp/>

本リリース掲載の会社、商品、システム等の名称は、各社の商標または登録商標です。

【 お問い合わせ窓口 】 株式会社フォトロン 映像システム事業本部
電話： 03-3518-6273 FAX： 03-3518-6279 電子メール：sales@photron.co.jp